

4

LinkCube 自動組版用スタイル作成

組版用テキストデータから LinkCube 自動組版用スタイルを作成

組版用テキストデータを読み込み、項目名のスタイルや LinkCube 自動組版用スタイルを作成します。

読み込んだ項目名を段落スタイル、文字スタイル、オブジェクトスタイルや表スタイルにすることができます。

データ付属スタイルグループ、増減行、増減テキスト、統合テキストを作成します。

▶ インストール方法

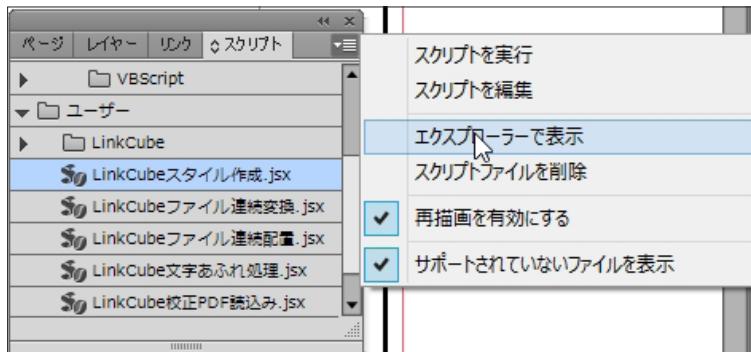
ダウンロードしたファイルを適当なフォルダに解凍します。

InDesign のスクリプトパネルを開き、アプリケーションまたはユーザーフォルダを選択します。

(Win) 右クリックして、[エクスプローラで表示] をクリックします。

(Mac) control キー+クリックして、[Finder で表示] をクリックします。

Scripts Panel フォルダの中に解凍後の LinkCube スタイル作成.jsx と、LinkCube フォルダをコピーします。



▶ 実行方法

スタイルを作成したいドキュメントを開きます。

スクリプトパネルを開き、[LinkCube スタイル作成.jsx] をダブルクリックします。

[選択] をクリックし、組版用テキストデータを選択します。

選択できる拡張子は、csv、txt、tsv です。

ファイルが読み込まれると、組版用テキストデータの項目名が表示されます。

種別の初期値は、[文字スタイル] になっています。

必要に応じて、[段落スタイル]・[オブジェクトスタイル] または、[表スタイル] に変更してください。

項目名のスタイルを作成しない場合は、[スタイル作成しない] に変更してください。



組版用テキストデータ

Tips

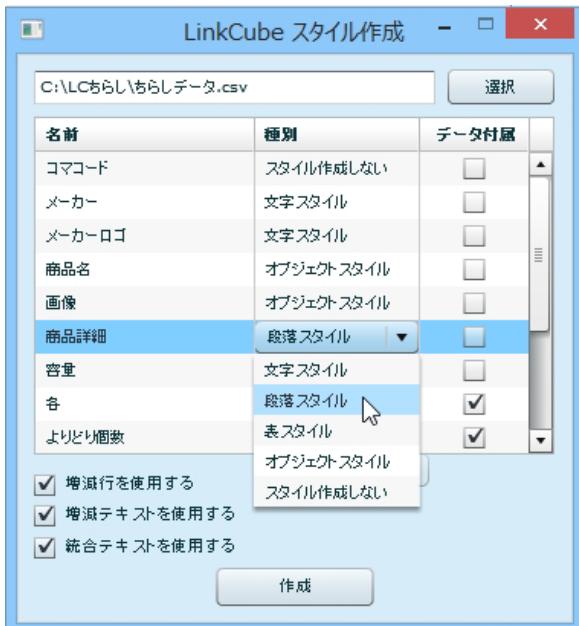
テキストデータの1行目は、必ず項目名にして、項目名は重複しないようにします。

拡張子は、

csv (文字コード: Shift-JIS・区切り記号: カンマ)、

txt (文字コード: は UTF-16LE・区切り記号: はタブ)、

tsv (文字コード: UTF-8・区切り記号: タブ) です。

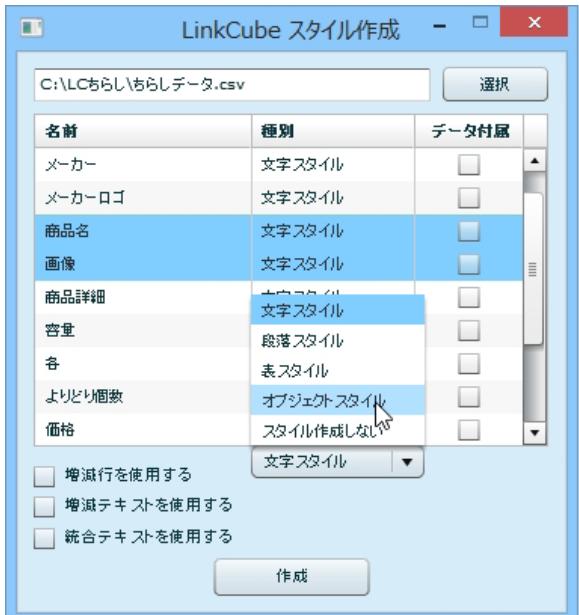


データ付属にする場合は、[データ付属] のチェックボックスにチェックを入力してください。

文字スタイルにデータ付属スタイルグループを作成し、グループ内にスタイルを作成します。

データ付属は、文字スタイルに作成します。オブジェクトスタイルや段落スタイルにデータ付属を使用する場合は、手動で作成してください。

項目名を複数選択し、リスト下のコンボボックスで種別を一括変更できます。



増減行を使用する場合は、[増減行を使用する] にチェックを入力してください。

表スタイルにデータエリアスタイルグループ内に、増減行スタイルを作成します。

増減テキストを使用する場合は、[増減テキストを使用する]、統合テキストを使用する場合は、[統合テキストを使用する] にチェックを入力してください。

オブジェクトスタイルにデータエリアスタイルグループ内に、増減テキストスタイル・統合テキストスタイルを作成します。

[作成] ボタンをクリックすると、ドキュメントにスタイルが作成されます。

対応 OS・対応 InDesign

対応 OS:

Windows・Mac OS X

対応 InDesign:

InDesignCS4～InDesignCC2015

更新情報

バージョン: 1.0

2015年12月20日更新

ソフトウェアに関するお問い合わせ先

合同会社リンクキューブ

mail : info@link-cube.net